

アースアキュライザーの活用(4)(HP 収載)  
—AXIOM80 と仮想アースの接続—

1. 始めに

前報(3)に引き続き、やり残した機器について追加の検討を行っていきます。

2. アースアキュライザーEA-1 の試聴計画

前報(3)では、AXIOM80 を駆動しているプリメインアンプの Rogers CadetIII のアースについて検討しましたが、今回は AXIOM80 のスピーカーへの接続について検討します。

AXIOM80 はスピーカーアキュライザーを経由していますので、FALC90EXW と同様、スピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子にアースアキュライザーで自作の仮想アースを接続します。自作仮想アースは、アースアキュライザーの導入(16)で使用したものです。

STAGE+

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番

マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ

シュロモ・ミンツ(ヴァイオリン)

ベルリンフィルデジタルコンサートホール

フランツ・リスト ピアノ協奏曲 1 番

エフゲニー・キーシン (ピアノ)

3. アースアキュライザーEA-1 の試聴結果

AXIOM80 の手前のスピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子に自作仮想アースをアースアキュライザーで接続しますと次のようになりました。

ベートーヴェンのピアノソナタは、前報(3)の Rogers CadetIII のアースの場合には、粗さが取れ、一音一音の分離が明瞭になると記載しましたが、同様の傾向はあるものの、音の分離の効果の程度は前報(3)には及びません。

バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータは、前報(3)の Rogers CadetIII のアースの場合には、切れ味の良さを残しながら、少しばかり残っていた粗さが取れ、緻密な表情がでてくると記載しましたが、同様の傾向はあるものの、粗さの取れ具合の効果の程度は前報(3)には及びません。

リストのピアノ協奏曲 1 番は、前報(3)の Rogers CadetIII のアースの場合には、オ

オーケストラの音の緻密さとピアノの打鍵のクリアな響きがでてくると記載しましたが、同様の傾向があるものの、音の緻密さで前報(3)の **Rogers Cadet III** のアースの効果には及びません。

#### 4. まとめ

**AXIOM80** の手前のスピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子に自作仮想アースをアースアキュライザーで接続すると、前報(3)の **Rogers Cadet III** の場合と同様の傾向の効果を認めましたが、その効果の程度は、前報(3)の **Rogers Cadet III** のアースの効果には及びませんでした。

以上